



水泳学習始まる!



先週17日(月)から水泳学習が始まりました。月曜日は気温、水温等の条件が整わず、残念ながら中止となりましたが、火曜日からは実施することができました。全ての学年が一度は実施することができて本当に良かったです。

今年度初めての水泳学習ということもあり、プールには子ども達の元気な声が響き渡りました。中には水泳を苦手とする人もいたのではと思いますが、そのようなことは感じられないぐらいの笑顔と歓声で包まれていました。

プールでの学習に当たって、担当の先生からは、いろいろな約束ごとの確認がなされていました。ちょっとした不注意が命につながる事故を起こしてしまいます。周りの安心や安全を確保するためにルールやマナーは大切です。楽しい気分が強い時ほど、危険度も高まるようですので、水泳学習を一つのきっかけとして、さらにルールやマナーを大切に作る姿勢や善悪を判断し自制する心を育てていきたいと思っています。

ちょっとした言動で...



「この傘は先生の物ではありませんか」

先週の朝の出来事です。校門付近に立てかけてあった私の傘が倒れており、それを見た高学年の女子がかけてくれた言葉です。本人にとっては何気ない、当たり前という言葉だったのかもしれませんが、私にとっては本当に嬉しい、心温まる言葉でした。

この他にも、掃除を時間いっぱい黙々と取り組んだり、忘れ物を引き受けて届けてくれたり、草取りを自分から手伝ってくれたりなど、周りの様子に気づき、考え判断し、思いやりの心をもって行動できる本小っ子が育っていることを実感しています。

来週は教育週間です。成長し続けている本小っ子の姿をぜひご覧いただければと思います。

学校評価に向けて

例年7月、12月に学校評価(アンケート調査)を実施し協力いただいているところです。

この学校評価は、その結果を受けて組織的・継続的な改善を図ること、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ることを目的としています。

評価項目は育てたい資質・能力と密接に関連しています。今回、その項目を事前にお知らせすることで目指す方向性を共有し、日頃の連携協力にいかしていきたいと考えています。

- ①子どもは善悪を判断し、正しいと信じることを行っている。
- ②子どもは勉強に積極的に取り組んでいる。
- ③子どもは最後までねばり強くやり抜くことができる。
- ④子どもはみんなのために進んで動いている。
- ⑤子どもは思いやりの心もち、協力している。
- ⑥学校は楽しいと子どもが言っている。
- ⑦子どもは学校で安全に安心して生活している。
- ⑧先生は子どもをほめてくれる。
- ⑨子どもは基礎学力が身に付いている。
- ⑩子どもは話す力や聞く態度が身に付いている。
- ⑪子どもは英語の学習を楽しんでいる。
- ⑫子どもは宿題や家庭学習をきちんとしている。
- ⑬子どもは進んで運動したり、外で遊んだりしている。
- ⑭学校だよりや学級通信等で子どもの様子を伝えている。
- ⑮子どもは元気にあいさつや返事をしている。

私たち大人も含めて、全てを完璧に行うことができる人間はいません。しかし、目指す姿をイメージし、そこに向かって努力することは大切です。学校評価を通して、現状を把握するとともに、お互いの立場を尊重しながら、子ども達を育てる指針になればと考えています。どうぞよろしくお願いします。



【つぶやき】
 中一の頃の思い出。
 その日は父と私と友人の
 三人で力二取りに出かけた。
 ゴツゴツとした岩がいつか
 いの海岸でいくつも隙間
 を探ったが何の反応も無か
 った。
 「ミナばとつか」父の一言
 で力二取りは終わった。
 そこからがつかった。次
 第に波が強くなり、岩の間で
 身動きが取れなくなってい
 った。岩にしがみつき、登ろ
 うとしても波に引き戻され
 る。だんだん怖くなり、必死
 になった。しかし、自然は容
 赦しない。一瞬の大きな引き
 波にさらわれ、岩と岩の間に
 吸い込まれてしまった。
 それを見ていた友人は「溺
 れた」と思い、救助できる道
 具を急いで探しにいった。
 心とした瞬間、何かのタイ
 ミングで岩に上がることが
 できた。良かった。
 痛みは無かったが、岩にぶ
 つけているので全身から血
 が流れていた。
 友人は手に細い竹を持っ
 てほっとした顔をしていた。
 後から近づいてきた父か
 ら「ばかじゃね。つけたと
 きはちゃんと沖に出て、安全な
 とっからあがったとたい。そ
 んなこつとも知らんとか。」と
 笑いながら言われた。
 薄いながら父とも思ったが、知
 識は必要だと強く感じた。

